

御代田町にも大きなたつめ跡

台風9号東日本を

直撃

暴風雨による倒木が発生

ライフラインに大打撃



台風9号の影響で9月5日夜から降り始めた雨は6日には激しい雨となり、7日までに年間降水量の3分の1に相当する307.5ミリの雨が降りました。排水路で処理できない雨水が道路にあふれる様子が町中で見られ床上浸水1件、床下浸水2件が発生しました。6日午前7時50分には大雨により土砂災害の危険度が高まったとして、土砂災害警戒情報が出され、7日午前2時35分、土砂崩落の危険が非常に高まったことから、豊昇区3世帯に避難勧告が出され公共施設などに避難しました。また、倒木の危険から向原区2世帯、栄町区7世帯が公民館に自主避難しました。消防団も出動し、危険箇所土嚢を積むなどの作業をしたが、降り続く雨のため対処しきれな

い状況で、土砂災害も発生、収穫直前の農作物、施設などにも大きな被害を受けました。風も次第に強くなり軽井沢測候所調べで6日午後10時21分ごろ最大瞬間風速27.7メートルの強風を記録した。

これは1964年4月調査開始以降2番目の記録で、暴風雨による倒木が多数発生、電柱の倒壊、電線を切るなど、電力供給に影響をおよぼし、軽井沢境の広範囲で停電が発生、交通網やライフラインがまひしました。7日から中部電力(株)の本格的な復旧作業が始まったが、倒木の影響は広範囲にわたり、通電は大幅に遅れることとなりました。

今後の課題

停電の影響で、オフブーク

(9月13日現在)

被害物件	件数
農地	63
山林	7
道路	41
林道	12
橋梁	1
河川	23
水路	21
家屋	13
農業用施設	18
合計	199

通信・区の放送施設が使用不能となり、被災状況等をいち早く伝えることができず、皆さまにご迷惑をおかけしたところでは、今回の災害では、非常通信の確保という課題がうきぼりとなりました。

これから復旧に向け進んでいきますが、台風9号が去ったとはいえ、シーズンはこちらからです。地域ご家庭で、災害について話し合いを行い、有事に備えておくことが大切です。

台風による被害状況

今回の台風では、停電の他、道路や農地にも多くの被害が発生し、町民の方の生活に影響をもたらしました。

被害状況につきまして、区長を通して把握に努めてい



るところで、現在の被害状況について件数を報告します。道路の倒木撤去など復旧に、区役員・消防団・建設業協会をはじめ町民の皆さまのご協力ありがとうございます。今後道路、河川、農地など被災箇所の復旧にはいち早く取り組んでまいります。町民の皆さまには、しばらくご不便をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

町民の皆さまへ

台風9号により被害にあわれた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

町として各種被害に対応しましたが、この台風では、停電による被害が大きなものとなりました。停電の対応は中部電力(株)ですが、町の対応に

ついても多くの苦情が寄せられましたので報告します。

中部電力(株)のまとめでは、最大停電戸数は町内の3、910世帯という発表です。

7日、夜明けとともに停電の被害と苦情が寄せられ、役場に電話が殺到し、パンク状態になり8日深夜3時頃まで続きました。

町では6日夜から中部電力(株)に復旧を要請していましたが、中部電力(株)からの情報も全く入らないばかりか、役場からの電話もつながらない状態となりました。

このため急ぎよ中部電力(株)佐久営業所を訪問し、強力で復旧活動の強化を要請しました。この中で改善を求めた結果、特高压電線の復旧を早急に行うことを確約いただき、停電の発生から32時間後の8日午前3時頃から順次、復旧されてきました。

これで停電地域の約半分が解決できましたが、まだ多くの世帯は架線が倒木で切断され通電されませんでした。

通常、倒木が電線にかかった場合の処理は危険性が高く、中部電力(株)しか作業できませんが、町として停電の解消を最優先し、町内の業者に中部電力(株)に協力する特別体制を依頼することで、一気に電線にかかっている倒木の処理をすすめました。

今回の停電のために町民の皆さまに大変ご迷惑をおかけしたことににつきましてはお詫びを申し上げます。停電によってお風呂が使えないご家庭があったため、

ハートピアみよたのお風呂を無料開放しました。

倒木の撤去作業や災害の復旧については、町内業者だけでなく区長や区の役員の皆さまを先頭に地域総出での献身的な作業を行っていただきました。さらには、消防団員や近所で助け合って作業を行うなど、地域の復旧活動が極めて重要であったと考えております。

また、停電のため家庭でご飯が炊けないことから、区長を先頭に炊き出しを行った地域もありました。ある区では、区民の有志が集まって公民館で炊き出しを行い、消防団が広報をしてまわり、おにぎりの提供が行われました。災害時には、全てを町行政だけで対処することはできません。地域住民の中の助け合いが、大きな力になること

も実証され、防災に向けて「地域力」をつけていくことも今後の課題になりました。

今回の最大の問題点は、町民の皆さまへの情報提供が十分できなかったことです。町のオフトーク放送、各区の放送機材が停電のために機能しないことから、町の広報車を出しましたが的確な情報をお伝えすることができませんでした。

いずれにしても、今回の教訓から、早急に防災無線など災害に強い情報伝達システムの設置を進めていかなければなりません。

町民の皆さまにはしばらくの間、ご不便をおかけすることになりますがご協力をよろしくお願いいたします。

御代田町長 茂木 祐司

町民大運動会中止のお知らせ

10月7日(日)に予定しておりました第38回町民大運動会は、災害復旧への対応を最優先とするため、中止とさせていただきます。